



2024年1月26日

各位

会社名 HOUSE I 株式会社
代表者名 代表取締役社長 管 祥紅
(コード番号：5035 東証グロース市場)
問合せ先 取締役兼 執行役員管理本部長 羽入友則
(TEL 03-4346-6600)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年1月26日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年2月13日に開示した2023年12月期（2023年1月1日～2023年12月31日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 2023年12月期通期連結業績予想数値の修正（2023年1月1日～2023年12月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 4,793	百万円 281	百万円 312	百万円 242	円 銭 34.50
今回修正予想（B）	4,639	155	204	147	20.81
増減額（B－A）	△154	△125	△108	△95	－
増減率（％）	△3.2	△44.7	△34.7	△47.9	－
（参考）前期連結実績 （2022年12月期）	百万円 4,253	百万円 184	百万円 198	百万円 134	円 銭 21.16

2. 修正の理由

売上高につきましては、越境EC事業セグメントの売上高が、原発処理水の海洋放出に起因する中国の輸入規制と、それに伴う顧客の購買意欲の低下により、計画を244百万円下回ることなどにより、情報システム事業セグメントは計画を上回るものの、連結売上高は前回発表予想を154百万円下回る見通しです。

営業損益の面では、越境EC事業セグメントで売上高未達に伴い計画を44百万円下回る見通しです。情報システム事業セグメントにおいては、中国元の為替レートが想定 of 19.390円/元に対して実際は期中平均レートが19.853円/元になったことから、中国の連結子会社で発生する売上原価及び一般管理費の為替換算後の円建て費用が増加した影響、及び当期より連結子会社として設立したSEVEN&EIGHT SYSTEM株式会社において、主力販売商品として想定していたX（旧Twitter）を活用した販促キャンペーン支援サービスが、Xの仕様変更により販売できなくなったこと、研究開発活動を強化したことなどにより、前回発表予想を81百万円下回る見通しです。これらにより、連結営業利益は前回発表予想を125百万円下回る見通しです。

このため、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益も前回発表予想を下回る見通しです。

なお、X（旧Twitter）を活用した販促キャンペーン支援サービスの仕様変更対応は完了しており、

今期より販売を開始いたします。

(注) 上記業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上